



見分森

第569号

2018年
12月21日(金)

発行:学校法人協和学院 水沢第一高等学校 (文責:藤沢)

様々な歴史や文化を学んだ沖縄・台湾修学旅行

12月12日(水)～15日(土)3泊4日、2年生普通科が沖縄、調理科が台湾修学旅行に。

沖縄： 1日目は、世界遺産でもある首里城址と守礼の門の見学。2日目は糸数壕アブチラガマや平和記念公園、ひめゆり資料館など沖縄戦の実相を学習し、全校生徒から託された千羽鶴を奉納。うるま市に移動し入村式をして民泊体験に臨みました。3日目は家業体験をしながらの史跡巡り。離村式をして、美ら海水族館で南の海の海洋生物等を見学。4日目は、琉球ガラス村や沖縄ワールドを見学し、沖縄独特の文化等を学習してきました。

台湾： 1日目と4日目は、国際線の飛行機搭乗の仕方等をはじめとして、出入国審査等の体験。2日目は、台北市にある私立育達高級商業家事職業学校で、調理実習を介して学校交流をしました。3日目は中国語や英語を駆使し、台北101・国父記念館方面と西門町・龍山寺方面に分かれて自主研修。午後は工業見学もしながらパイナップルケーキ作りを。免税店での買い物や、台湾料理、レストランでのディナーも体験学習しました。

実行委員長の菅原歩夢さんは「自分は壕に入った時や平和講話を聞いた時、当時あったことを想像するだけで胸が苦しくなり、涙が出そうになりました。壕では当時もっと暗いなかで活動していたと聞き、そこで活動していた人の苦しさが少しわかりました。住民も巻き込まれ、生き抜いた人は本当にすごいと思いました。また旅行中は、普段遅刻をしていた人や授業前の態度が悪かった人が集合時間を守り、旅行が予定通りに進んで良かったです。」と話してくれました。



行事予定

12月		
21	金	終業式 整容指導 クラブミーティング
22	土	
23	日	天皇誕生日 アンサンブルコンテスト
24	月	振替休日 軽音クリスマスライブ
25	火	冬季ゼミ 補習開始
26	水	味噌仕込み① 台湾留学生徒帰国
27	木	
28	金	味噌仕込み②
29	土	学校閉鎖
30	日	
31	月	
1月		
1	火	元日
2	水	
3	木	
4	金	休日
5	土	
6	日	バドミントン女子県選抜大会
7	月	
8	火	
9	水	総括方針会議・職員会議
10	木	始業式(3～授業) 整容指導
11	金	
12	土	勤務日
13	日	
14	月	成人の日
15	火	1～4短縮 午後入試準備
16	水	I期入試・採点(生徒休み)
17	木	I期入試判定会議(午後) バド女子東北大会
18	金	1・2年漢字検定(6校時) バスケ県新人
19	土	勤務日 センター試験 食物調理技術検定T2 アンコン県大会
20	日	
21	月	I期入試合格発表 1・2年模試(午前) センター自己採点
22	火	

《校訓》 「神清智明(しんせいちみょう)」「松操竹節(しょうそうちくせつ)」「衆心成城(しゅうしんしろをなす)」
心は清く賢明で、確固たる信念を持ち、心一つにすれば何事も成せる。
『教育の精神』 教えることは教えられることだ 育てることは育てられることだ
生徒と教師の間に この緊密な関係が成り立つときは はじめて「教育」というステージの 幕が開かれる
子どもから学びながら 父母や地域に支えられながら はじめて「学校」という豊かなドラマが 進行する
『教育目標』 人間の尊厳を自覚しそれを貫く人間 いかなる困難にもうちかかって、自主的に生きる人間
正しい知識と技術を身につけた人間に育てること

水沢第一高等学校の教育(共育)の考え方・土台は、この校訓と精神です。



水沢第一高等学校<問い合わせ・連絡先>
☎0197-24-6171(事務室) ☎0197-24-6173(職員室)
Eメール: kyouwa@mizuichi.ed.jp

平和の祈り 折り鶴伝達式



1977年から欠かさず続いている折り鶴伝達式が、12月11日(火)に行われました。

1976年に広島に修学旅行に行ってきた生徒が、自分たちも平和への祈りを込めて折った鶴を奉納してきたかったという思いを抱き、翌年の修学旅行団に鶴を折って託したことが始まり。今年もその思いは引き継がれ、全校で折った鶴が修学旅行団に託されました。

今年の修学旅行先は、沖縄と台湾でしたが、折り鶴は沖縄修学旅行団が代表して持っていく、ひめゆりの塔などに奉納してきました。

調理科3年テーブルマナー教室

12月12日(水)午後、ホテルニュー江刺で中華料理のテーブルマナー教室を受講してきました。

今回いただいた料理のメニュー(メニュー)は、五拼盆～前菜盛合せ～ 乾焼蝦仁～海老の辣し煮～ 蠔湯牛肉～牛フィレ肉のオイスターソース 蛋炒飯～卵入り炒飯～ 榨菜鶏丸子湯～ザーサイと鶏団子のスープ～ 鮮果杏仁～杏仁とうふフルーツ添え～ でした。

菊池愛美さんは「中華料理のテーブルマナーを学んでみて、大皿に盛ってある料理を一人ずつ自分の小皿に盛り付けることや、お皿を持たずに食べること、レンゲの持ち方など、中華料理の文化についてたくさん知ることができました。卒業して東京に行ったら、中華料理店に行ってみたいと思いました。」と受講の感想を話してくれました。



各部の活躍

☆バレー部 新人地区予選 予選5位通過

Cブロック 1回戦:vs金ヶ崎・前沢合同 2-0勝 2回戦:vs水沢1-2敗 順位決定戦 1回戦:vs水農2-0勝 2回戦:vs黒北 1-2敗

教育相談日

毎週火曜日 が 教育相談日となっており、スクールカウンセラーの高橋昇先生が教育相談室(保健室隣)にいらっしゃいます。

相談対応は 原則8:45～16:45までの1時間、予約制です。相談のご希望がある場合には、担任または養護教諭(及川志保先生)にお話してください。相談日時を調整のうえ、ご連絡いたします。生徒の皆さんはもちろん、保護者の方のみの相談も受け付けております。お気軽にご連絡ください。(1月在室予定 15.22)

進路決定(合格・内定)おめでとう!

進学:東北文化学園大学(医療福祉学部医療福祉学科) 専修大学北上福祉教育専門学校(福祉介護科)2名 東北文化学園専門学校(社会福祉科)

1年生進路ガイダンス

12月13日(木)、1年生の進路ガイダンスが行われました。

4校時は小川明広氏を講師に「ピンチはチャンス」と題した全体講演。5校時と6校時は模擬授業。それぞれの希望に分かれて受講しました。今回実施したのは、心理学、文学・人文学、教育学、看護、介護福祉、保育、栄養・食物、調理・製菓、理学療法・スポーツ、医療事務、理容・美容・メイク・ネイル、Web・Webデザイン、公務員、自動車、ホテル・ブライダル・サービスの15分野。それぞれ大学や短大、専門学校の先生方が熱心に授業をしてくださいました。

受講した藤原みゆさんは「今回は3回目の進路ガイダンスで、前回までとは少し考えが変わっていたり、将来に少し近づいてきていたりしているということで、ガイダンスに臨む姿勢が皆真剣になっていました。そのような中、私は将来の夢がまだ確実には決まっていなかったので、焦る気持ちがありました。でも、今回のガイダンスに参加して、夢はすぐ簡単に決まるものではないし、ゆっくり時間をかけて確実にかなえていくということを学びました。もし、私も将来の夢が決まったら、目の前のことだけではなく、1年後…10年後のことも考えていきたいです。」と話してくれました。

